

巻頭写真 韓国におけるカクレミノの利用

Use of *Dendropanax trifidus* in Korea

カクレミノ *Dendropanax trifidus* (Thunb.) Makino ex H.Hara は、高さ 5–7 m の常緑小高木で、本州（宮城県石巻市沿岸以南）・四国・九州・琉球の常緑樹林内に生え、朝鮮半島南部・台湾（蘭嶼）にも分布する（大橋，2017）。朝鮮半島南部に分布する集団は、以前は別種のチョウセンカクレミノ *Dendropanax morbiferus* H.Lév. とされていたが、現在はカクレミノと同種とされている（Chang et al., 2014）。木材は軽軟で器具材、薪材などに用いられ、琉球では砂糖樽に用いられた。葉は牛馬の飼料になる（平井，1996）。

韓国ではカクレミノの樹脂は黄漆と称して古くから塗料として知られており、801 年（貞元 17 年）に撰上された中国史料『通典』には、百済（朝鮮半島に存在した国で 660 年に滅亡）の黄漆に関する記述がある。百済の西南の海中に「三島」があり、そこに「黄漆樹」があること、6 月に樹脂を採り、器物に塗ると黄金のようで、その輝きに目を奪われると記述されている（小倉，2024）。さらに朝鮮王朝時代の史料『増補山林経済』（1766 年完成）には、薬剤としての用途も記述されている（稲田，2024a）。近年になって考古遺物でも黄漆が発見されている。統一新羅時代の皇南洞 123-2 番地遺跡（慶州市）の大型建物遺構群（7 世紀末以降の建造か）と、仁川広域市甕津郡の霊興島周辺に沈む、同じく統一新羅時代の難破船（8～9 世紀頃）から出土した土器の内容物が、成分分析によりカクレミノの樹脂とその類似物質であると確認された（稲田，2024a）。

しかし、1970 年代には黄漆の採取・利用に関する技術はすでに失われ、樹木自体を見つけるのも難しい状況であった（稲田，2024b）。その後 1990 年代頃より韓国ではカクレミノが注目されるようになり、樹皮や葉の薬効に関する研究が行われ、その成果を受けて健康食品が開発されたり、食材としても利用されたりするとともに、塗料としての利用も復活してきている（稲田，2024b）。現在、朝鮮半島南部の済州島、莞島、甫吉島などの島嶼地域でカクレミノの栽培や利用が行われている。

済州島の農園では、主幹を地上 1 m ほどの高さで切断し、側枝を剪定して樹高 2 m ほどに仕立た数万本のカクレミノが植栽されている。（写真 1，2）。収穫された葉は健康食品などの原材料として使われている。ここでは樹脂の採取は行われ



写真 2 若い果実をつけたカクレミノ（済州島）。



写真 1 済州島のカクレミノ農園。



ていないが、幹に自然にできた傷からは樹脂が溢出していた(写真3)。

半島南端の莞島では樹脂の採取と利用がさかんに行われており、島内の自生木を移植したとされる林園などで樹脂の採取が行われている。樹脂の採取は、6月中旬に樹皮に傷をつけ、7月頃から3日おきに9月下旬まで、新たに傷をつけることなく行う(本間, 2024)(写真4, 5)。樹脂は塗料としてだけでなく、健康食品などに利用されている。



写真3 幹から樹脂が溢出している(済州島)。



写真4 樹脂採取のために幹に傷をつけられたカクレミノ(莞島)。

引用文献

- 大橋広好. 2017. ウコギ科. 『改訂新版 日本の野生植物 5』(大橋広好・門田裕一・木原 浩・邑田 仁・米倉浩司編), 373–383. 平凡社, 東京.
- Chang, C. S., Kim, H. & Chang, K. S. 2014. *Provisional Checklist of Vascular Plants for the Korea Peninsula Flora (KPF)*. 660 pp. DESIGNPOST, Pajo.
- 平井信二. 1996. 木の大本科(解説編). 642 pp. 朝倉書店, 東京.
- 小倉慈司. 2024. 金漆の史料上の初見. 『金漆: 幻の塗料「金漆」とその復元』(本間幸夫編), 28–29. 観濤舎, 東京.
- 稲田奈津子. 2024a. 韓国における金漆・黄漆研究の現在. 国立歴史民俗博物館研究報告 No. 244: 509–536.
- 稲田奈津子. 2024b. 韓国で高まる黄漆熱. 『金漆: 幻の塗料「金漆」とその復元』(本間幸夫編), 56. 観濤舎, 東京.
- 本間幸夫, 編. 2024. 金漆: 幻の塗料「金漆」とその復元. 151 pp. 観濤舎, 東京.

(小林和貴 Kazutaka Kobayashi)



写真5 回収されたカクレミノの樹脂(莞島)。